

村ではこの不具合が解消されるまで、手動に切り替えているため、自動起動しなかったところです。

このシステムの改修が平成21年度中に実施されますので、終了次第、状況を見て自動起動に切り替えます。

議員 今回、村長は職員にどのような緊急対応を指示したのか伺います。

村長 職員への配備体制は、災害発生時に防災計画の配備基準により、体制を整えることとされています。

新たな事業の見通しについて

議員 国交省は、自転車の復権を後押しするため新制度を創設する、と発表しています。

この制度とはどのような事なのか、把握している範囲において伺います。

村長 地球温暖化防止やエコで安心な買い物が出るまちづくりを目標とした自治体支援策で、来年度にモデル20都市を選定し、安心な街づくりを推進・整備しようとする

ものです。

議員 長生村は地形が平坦で、バリアフリーの街として、この制度の導入は最適と思われると思います。

自転車の普及により「自然環境を守り、エコを推進する村」として、地方の色も出せると思います。

新たな制度の事業化の検討について伺います。

村長 この制度は素晴らしいと思います。村になじむ事業であれば取り入れたいと考えます。

しかし、今回は全国で20都市としているため、この募集状況等を見極めた中で検討したいと思えます。

一松中瀬大橋はどうなるのか

議員 中瀬大橋の老朽化が進んでいるが、補修についてどのように考えているのか伺います。

村長 平成22年度の実施計画に盛り込み、修繕計画を考えています。

議員 コンクリート橋と異なり、木製の橋は傷みが早く、将来の掛

け替えについて、どのように考えているのか伺います。

村長 現在の橋は平成6年に架け替え、現状では掛け替えは考えていませんが、時代に沿った中で、今後出来るだけ木製の橋が適正と考えます。

議員 橋を渡った海側となっていて、この部分が荒れ地で景観を損ないます。村として、この海側の有地の土地利用について、根本的な地域整備の将来計画を立案し、千葉県に交渉すべきと考えるがいかがか伺います。

副村長 この地域の整備について、環境を整える努力と将来の対策を考え、千葉県に交渉していきます。



一松中瀬大橋

保育所の正職員・臨時職員の待遇改善ならびに待機児童をなくすことについて

山口 裕之 議員

議員 正職員と臨時職員の待遇格差（賃金・休暇・福利厚生）の現状について伺います。

村長 賃金格差はありますが、有給休暇についても、正職員は採用時から、臨時職員は採用6ヶ月後から支給されます。健康保険、厚生年金は制度の違いはあるが全員加入しています。

議員 正職員と臨時職員を近隣市町と待遇を比較しても、決して良いとはいえません。業務内容や職責も正職員と遜色ありません。村は、待遇改善を今後どのようにされているのか伺います。

総務課長 長生郡市の中でも臨時職員の賃金は真ん中くらいですので、平成22年の予算編成時に見

直す必要があると考えています。

議員 保育所は、人間形成の基礎をつくり、大切な生命を預かる場所です。本来、その職責の重さから、正職員で対応すべき職場と考えますが、いかがなものか伺います。

福祉課長 基本的に、クラブ入持ちは正職員、複数担任の所には臨時職員を配置しています。

議員 この問題は、根本的には国の問題と考えますが、村長の見解を伺います。

村長 私もクラスもちの職員は正規の職員と考えています。三位一体改革で保育所の運営費5千5百万円あまりが削減され、正規職員を採用したくても出来ない状況があり

ます。新政府に地方交付税の大幅回復や、地方への税源確保を訴えていきます。

議員 保育所の待機児童をなくす村の考え方を伺います。

村長 低年齢児の入所希望は増加すると考えます。現在、策定中の第5次総合計画の中で検討し、方向付けを考えます。

議員 村内の空き施設・倉庫・空き家などを利用し、低年齢児を対象としたミニ保育所（分所化）を検討されてはいかがでしょうか伺います。

福祉課長 保育所同様の施設を作る必要や許認可の問題などありますが、空き家等、既存の保育所の拡充、支援事業については総合的に考えてまいります。

幼稚園の設置について

議員 村に幼稚園を作る考えがないか伺います。

学校教育課長 幼稚園建設と大きな財政投資が必要ですので、幼稚園建設は考えてい

ません。

議員 教育環境の選択肢を今後、どのように作られるのか伺います。

学校教育課長 第5次総合計画にて、村内保育所の認定ことも園化について検討します。

議員 村外の幼稚園に通う方たちへの助成制度『幼稚園就園助成費制度』を設け、受益者負担の軽減を図り、手厚い子育て支援を実施すべきと考えますが、村の見解を伺います。

教育長 第5次総合計画の中で助成制度を検討します。

*山口議員からその他に
次の質問がありました*

- 3 学童保育所の待機児童をなくし、施設の環境、整備改善について
- 4 長生村防災計画に基づいた達成率について
- 5 長崎平和市長会議について

議員の兼業問題について再調査を要求

関 克也 議員

議員 地方自治法第92条の2の趣旨、

『村議会議員は村の仕事の請負をしてはならない・請負をする事業者の支配人となることができず、請負について村の認識を伺います。』

総務課長 確かに支配人まで含むというの

は認識しています。

議員 懸案となっていて当該事業者の支配人に当たる人が誰なのかを明らかにしなければなりません。村はこのことを調査してき

村長 たか伺います。誰が支配人かは、わかりません。

総務課長 書類上で調査をして名義人を認識しました。

議員 書類上で見ただけと言うことは、支配人の問題は調査しなかったという事です。それから村の公式見解「村としては妻との契約であり、法に抵触していない」とは断言できないと言うことだと思います。

村との請負契約で10万円以上の場合には契約書を取り交わします。平成20年度は同事業者との10万円を超える契約が3件あり、契約を交わすとき、出てきた人物は誰か伺います。

総務課長 わかりません。

議員 基本的な調査はしていないと言

うことが良くわかりました。同事業者が名義を妻に変更した時期はいつからか伺います。

村長 平成19年度からです。

議員 では18年度は誰の名義でいくら

総務課長 名義は本人で、18年度は3件で31万8千円です。

議員 これについては自治法92条の2に明らかに該当すると考えられます。支配人の問題も含め、再調査して議会に報告することを要求します。

国民健康保険税について

議員 私は、村長が第1回目の公約違反をしたことが極めて重大

だと思います。昨年6月臨時議会に、再度税率据えおきの提案をしていた場合には、議会が可決すれば公約が実現しましたが、否決されても前年度（平成19年度）税率が改正されずに残り、据えおき（資産割が廃止されている分が減税に）という結果になったことを認めるか伺います。

村長 結果的に議員のおっしゃる通りになりましたかと思っております。

議員 そのことを自覚会のせいではなく、村長自身が公約に違反した（本人

のみの責任で）ことにならざるを得ないと指摘しておきます。

さらに20年度決算で1億7500万円の黒字が出て、国保税引き下げの絶好の機会に下げなかったことは責任重大です。

責任を自覚しているか伺います。

村長

公約の初心を忘れておりませんので、この先に国保税の幾分か引き下げをしたいと考えています。



* 閣議員からその他に

次の質問がありました*

◇ 子ども医療費助成制度について

「長生村地域防災計画」を問う

鈴木 征男 議員

自治会館の防災倉庫設置について

議員

自治会館などに災害に対する物品など備える事について伺います。

総務課長

各自治会に防災倉庫を置き、初動対応が出来るように考えています。

議員

その整備品を伺います。

総務課長

41自治会に設置する中身は、レスキューキットボックス・折りたたみ式リヤカー・担架・救急箱・ヘルメット・ガス発電機・多機能ランタン・ハンド型メガホン・腕

草などです。

議員

費用と、配備の時期について伺います。

総務課長

1自治会当たり約50万円です。時期は21年度中に実施したいと思っています。

高齢者など避難支援について

議員

災害時に、障がい者・高齢者などの迅速かつ安全な避難の実施に資するために作成された、「長生村災害時要援護者避難支援計画」について伺います。

福祉課長

登録されている要援護者は現在290名です。村はこの要援護者宅を訪問し、申請内容の確認と希望する支援者がいるかを伺い、80%が終了しています。

議員

1人のお年寄りにつき3人の支援者について伺います。

福祉課長

実際に必要な方は、3分1程度と感じています。

議員

他の自治体での取り組みなど伺

います。

福祉課長

千葉県内では長生村を含め8自治体です。

耐震診断の補助金要綱について

議員

今年3月、長生村耐震診断促進計画が策定されました。既存建物の耐震化を促進し、耐震診断・改修の費用負担の支援を検討とありますが、内容を伺います。

村長

今年度、耐震診断に対する補助要綱を策定する考えです。

議員

村の避難場所である、中央公民館の耐震診断をなぜしないのか伺います。

総務課長

第5次総合計画の中で検討するという事でご理解ください。

議員

耐震診断の費用について、村の考えを伺います。

建設課長

一般的に費用・補助の上限を設けて、金額では4万円から8万円ぐらいが多いので、これらを考慮して作りたいと考えます。

議員

町村では初めての取り組みのようですが、22年度実施と考

建設課長

町村では横芝光町だけです。21年度に要綱作成、22年度に使えるように考えています。



一松海岸

* 鈴木議員からその他に

このような質問もありました*

◇ 「村の高齢者保健福祉計画・第4期介護保険事業計画」について

城之内開発地 について

酒井 洋樹 議員

議員

宗教法人幸福の科学に転売された土地の固定資産税の収税について、平成20年度の状況を伺います。

税務課長

1月1日時点で前所有者が所有していたので課税し、全額徴収済みで、金額は2480万6千円です。

議員

全員協議会での「税納付書を行すべき」という議会の意見に対し、村長からは「裁判になった場合、費用は血税」とあったが、消えて無くなるこの税は血税ではないのか見解を伺います。

村長

確かに血税だが、当該地は非課税

議員

であり、税はとれないです。弁護士の見解では、

- ① 宗教法人が専らその本来の用に供するか。
- ② 宗教目的のために必要な土地か。
- ③ 法人固有の土地か。

とあり、三つすべてが満たされなければ非課税とはならないとのことでした。

村長

あきらめているのではなく、考え方を整理しただけです。村は一生懸命努力してきました。

議員

先の議会では、村長自身「平成21年、年明けから活動らしいことはしていない」と明言していることから、今の答弁は矛盾しています。平和市長会議に出る暇があるなら、税問題という足元の平和問題を解決すべきです。

税務課長

県の市町村課では、三つの要素が満たされていれば、非課税もやむなしとのことでした。税務課長と同じです。

村長

相談した弁護士は町村会の顧問弁護士で、費用がかかりません。

議員

大切なことは、費用がかからないことではなく、カネの取れる弁護士を雇うこととであり、これを徴収努力というのです。徴税をあきらめるべきで



*酒井議員からその他に

次の質問がありました*

◆村長の平和市長会議

出席について

◆海岸のトイレについて

議会活動の報告

議会・議員の定例会や臨時議会以外の活動を報告します。

議会全員協議会

議会全員協議会を3回開催しました。

内容は、次の通りです。

7月22日協議事項

- ① 地デジ対応テレビ購入について
- ② 長生中学校基本設計について

8月5日協議事項

- ① 宗教法人幸福の科学の税の取り扱いについて
- ② 城之内開発地内の村道の取り扱いについて

9月28日協議事項

- ① 城之内開発地内の村道の取り扱いについて
- ② 宗教法人幸福の科学の税の取り扱いについて

議員・職員合同研修会

8月21日、長生郡町村議会議員・事務局職員合同研修会が、元自衛官（ヒゲの隊長で有名）佐藤正久参議院議員を講師に迎え、「現場を知るからこそ見えてくるもの」をテーマに開催されました。

内容としては、中越沖地震での災害復旧事業や、イラクでの対テロ作戦の側面支援における自衛隊活動の実際とその意義について講義いただきました。

印象的だったことは、どちらの活動においても最も重要なことは、お金でも物資でもなく、日本人特有の心の細やかさから来る地域住民との心の交流でした。

第5回議会臨時会

平成21年第5回議会臨時会を、7月22日に開催しました。
本議会臨時会では、監査委員の選任及び固定資産評価委員会委員の選任が上程され、原案どおり可決しました。

監査委員の選任同意について

識見を有する者のうちから選任する監査委員に、大橋隼男氏が、地方自治法第196条第1項の規定に基づき、議会に提案され同意しました。

是高潔で監査委員として適任と認められたものです。

一松丙3131番地
昭和19年5月7日生



大橋 隼男氏

固定資産評価審査委員会委員の選任同意について

欠員となった固定資産評価審査委員会委員として新たに浅生隆氏の選任について同意しました。

間となります。

一松丙673番地
昭和22年9月15日生



浅生 隆氏

同氏は平成16年から本村の民生児童委員の要職を務め、人望も厚く、人格、識見ともにつれ、適任と認められたものです。
なお委員の任期は残任期

第6回議会臨時会

平成21年第6回議会臨時会を、8月5日に開催しました。
本議会臨時会では、議会定例会条例の一部改正及び物品購入契約の締結が上程され、原案どおり可決しました。

議会定例会条例の一部改正を可決

議会の活性化と開かれた議会を目指し議会改革特別委員会を設置し、取り組んでいます。

これは新たな取り組として、試行的に9月から12月までを会期とする通年議会

を村との協議により導入するためのものです。

通年議会を導入することで閉会期間が無くなり、定例月の他、必要に応じて議会が主導的、機動的に活動できます。

物品購入契約を可決

地デジ対応テレビの購入契約締結が提案され、可決されました。

1、契約目的

地デジ対応テレビ

55台購入

2、契約方法

指名競争入札

3、契約金額

774万7950円

4、契約期間

議会の議決があった日の翌日から平成21年9月8日まで。

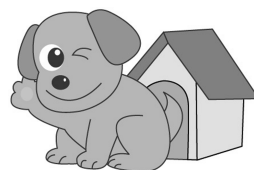
5、契約相手

(株)ベイシア電気長生店

本件は、国の地域活性化生活対策臨時交付金で、各小学校に地デジ対応テレビを購入するものです。



地デジ対応テレビ



議 会 日 誌

議長・議員が出席または参加の行事

5日	10月	30日	30日	29日	28日	28日	20日	19日	17日	7日	5日	3日	9月
広域決算審査特別委員会		議会改革特別委員会	第3回定例会9月会議		議会全員協議会	敬老ながいき祭り	敬老ながいき祭り	各保育所運動会	議会改革特別委員会	議会運営委員会	議会改革特別委員会	長生中学校運動会	議会改革特別委員会
9日	11月	29日	27日	27日	26日	21日	20日	16日	15日	14日	13日	6日	
議会だより編集委員会	長生病院運営委員会	議会改革特別委員会	議会だより編集委員会	広域組合視察研修	全国議長会60周年天皇拝謁	議会改革特別委員会	議会だより編集委員会	決算審査特別委員会	議会改革特別委員会	議長・副議長研修会	議会改革特別委員会		
9日	2日	12月	26日	20日	13日	12日	11日	11日	10日				
第3回定例会12月会議	議会運営委員会	負担金審議会	広域議会定例会	議会改革特別委員会	議会全員協議会	第3回定例会11月会議	町村議会議長会全国大会	議会だより編集委員会	議会改革特別委員会	新政クラブ研修会			



議会改革特別委員会



敬老ながいき祭り



全員協議会

皆さんも議会を傍聴しませんか!!

議会は、村民の皆さんの声を村政に反映させる場です。審議がどのように行われているのか、傍聴してみたいはいかがでしょう。傍聴席は先着順で32席です。手続は、3階傍聴席入り口で、氏名・住所・年齢を記入してください。



次の「第3回12月会議」は12月9日(水)から開催の予定です。

また、議会だよりに対するご意見ご感想をお寄せください。お問い合わせは下記まで。

長生村議会事務局

直通：32-4744 FAX：32-1194

メール：taiyo-kun@vill.chosei.chiba.jp

晩秋の候、木の葉の色づきも一段とあざやかな季節となりました。

議会では更なる活性化をはかろうと通年議会の試行をスタートさせました。

村民の皆様は、より身近な議会にすべく、今後は村民懇談会も予定しています。試行期間内に十分に練り上げ、皆様にご理解いただける議会を目指し、議員全員で頑張っています。政権が民主党に変わりましたが、村行政運営のチエック機関として更なる組織力向上をはかつて参ります。

また、社会問題となっている新型インフルエンザ対策については、医療機関、保健所、執行部等関係機関すべてと連携をはかり対応してまいります。

議会だよりも今号で127号となり、よりわかりやすい広報誌を目指します。季節柄、お身体をご愛されますようご祈念申し上げます。

(編集副委員長)

編集後記